

中央区

五福 校区カルテ

令和6年7月

【校区カルテ作成の目的】

進展する人口減少に対応し、多様化、複雑化する地域課題に取り組むためには、全市一律の施策を実施するだけでなく、地域の現状や将来を見据えたきめ細やかな取り組みが不可欠です。

そのため、地域の方々と意見交換を行う際、地域で10年後、20年後の姿を見据えた取り組みを検討するための基礎資料として「校区カルテ」を小学校区単位で作成しました。

【校区カルテとは】

小学校区単位で将来人口を推計するとともに、地域に関するデータや公共施設などをとりまとめて、地域を「見える化」したものです。

地域の将来人口や統計情報などを基に現状を分析し、地域のみなさんが将来を見据えた地域のまちづくりを検討し、推進できることを目的として作成したものです。

地域活動につなげる基礎資料として下記のデータを掲載しています。

なお、表やグラフで示している値は、出典元が集計した時期や手法が異なることから、カルテ内はもとより他の資料等との値に差異が生じるものもあります。

目 次

1	校区の概要		4
2	基本情報		6
3	施設情報		13
4	地域団体		18
5	防災		20
6	健康・福祉		22

【五福校区】

○面積 0.32km²

○人口 3,878人 (R6.4.1時点 [熊本市人口統計表](#))

○世帯数 2,315世帯 (R6.4.1時点 [熊本市人口統計表](#))

○概要

五福校区は、熊本城の南方に位置し、加藤清正が入城以来400年の間、城下町としてつくられた最古の町で、新町に対して古町と呼ばれます。商人、職人、寺院の町として、それにちなんだ町名が存在し、一度も変わることなく現在に至っています。

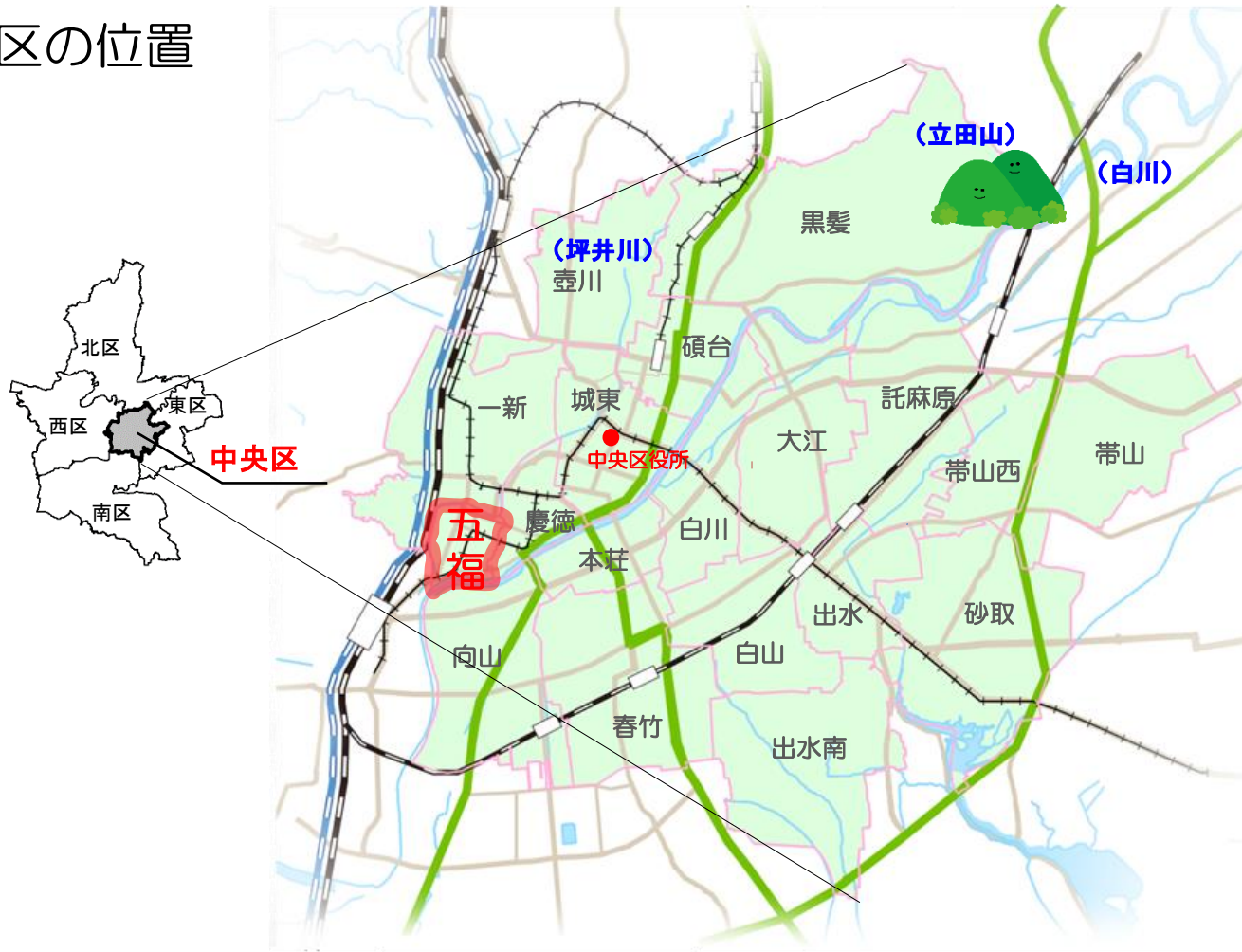
中心部の空洞化により人口は減少していましたが、近年はマンションが建ち並び、新しい住民が増えつつあります。

まちづくり活動も活発で、歴史や伝統などの地域資源を生かしながら、地域住民の心のふれあいを目標に、平成4年「五福ふれあいまちづくりの会」が結成されました。以来、毎年開催される「風流街浪漫フェスタ」は、校区自治会、風流町商栄会の支援のもと、各種団体、及び五福小学校など校区全体で協力して行なわれる最大のお祭りです。

I-② 校区の概要

【五福校区】

○校区の位置

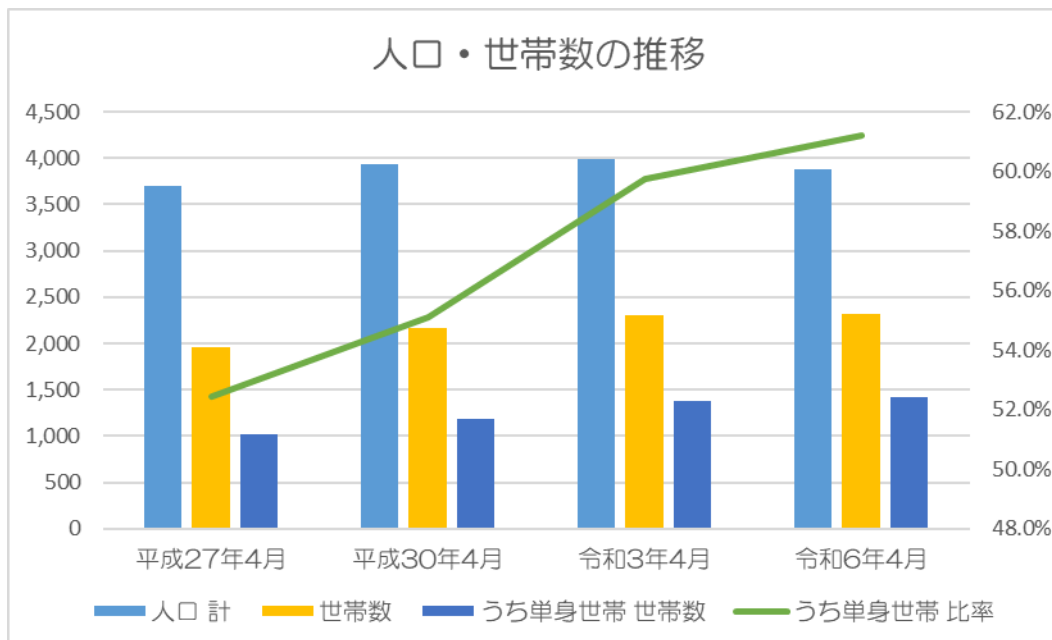


2-① 基本情報

① 人口・世帯数

(出典：熊本市人口統計表)

年月	人口			世帯数	うち単身世帯	
	計	男	女		世帯数	比率
平成27年4月	3,700	1,577	2,123	1,959	1,027	52.4%
平成30年4月	3,934	1,714	2,220	2,165	1,193	55.1%
令和3年4月	3,989	1,762	2,227	2,310	1,380	59.7%
令和6年4月	3,878	1,683	2,195	2,315	1,417	61.2%



単身世帯比率		
令和6年4月	中央区	56.2%
	熊本市	46.0%

- ◆平成27年から令和6年にかけて
 - ・人口は、4.8%増加している。
 - ・世帯数は、18.2%増加している。
 - ・単身世帯の比率は、8.8%増加している。
- ◆単身世帯の比率は、熊本市・中央区と比べて高い。

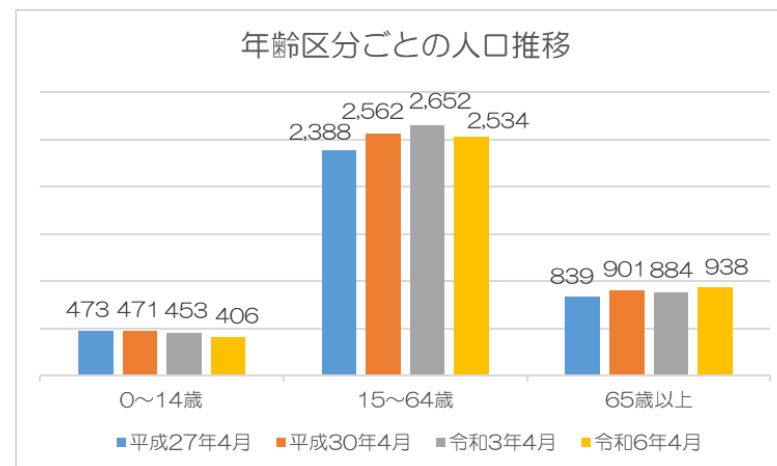
2-② 基本情報

② 人口（年齢区分ごと）

（出典：熊本市人口統計表）

	年齢区分	平成27年4月	平成30年4月	令和3年4月	令和6年4月
人口	0～14歳	473	471	453	406
	15～64歳	2,388	2,562	2,652	2,534
	65歳以上	839	901	884	938
	総数	3,700	3,934	3,989	3,878

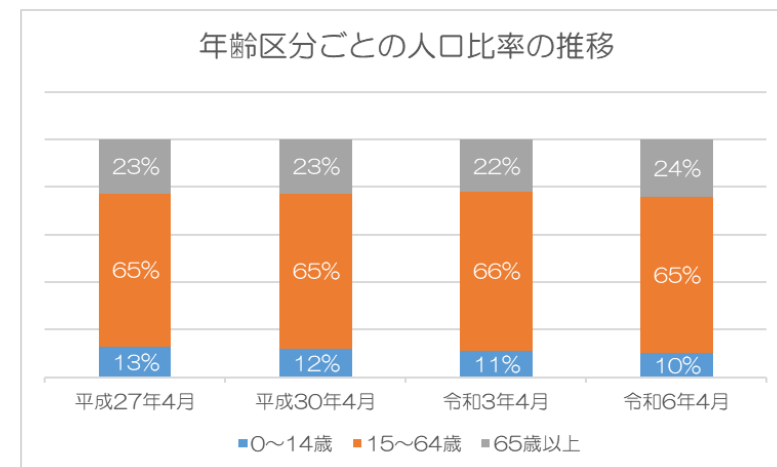
0～14歳、15～64歳の区分は減少傾向にあるが、65歳以上の区分は増加している。



	年齢区分	平成27年4月	平成30年4月	令和3年4月	令和6年4月
人口比率	0～14歳	13%	12%	11%	10%
	15～64歳	65%	65%	66%	65%
	65歳以上	23%	23%	22%	24%

		令和6年4月	
人口比率	年齢区分	熊本市	中央区
	0～14歳	13%	11%
	15～64歳	59%	63%
	65歳以上	27%	26%

- 0～14歳の区分が減少傾向に比べ、65歳以上の区分は増加傾向にある。
- 熊本市、中央区と比較して、65歳以上の比率が低い。



③ 性別年齢別人口分布

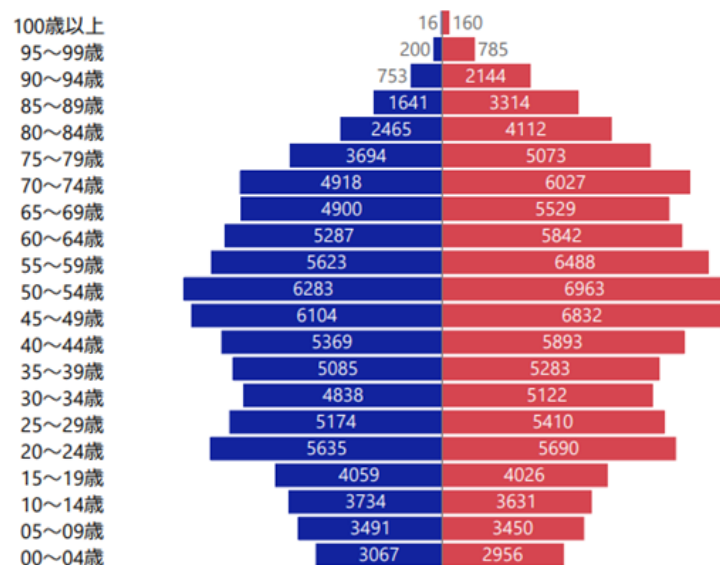
高齢化率：25.8⇒29.1%（+3.3%）

【2023年(R5年)】

【2040年(推計)】

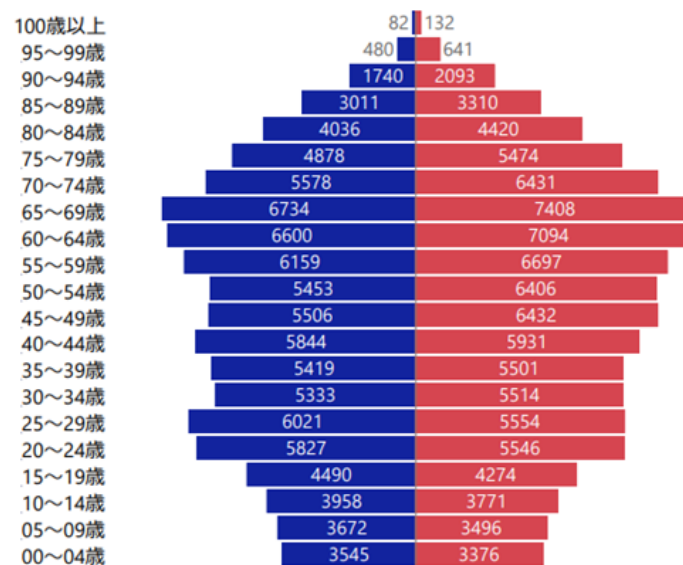
中央区

【人口】 **177066** 人 【世帯数】 **98065** 世帯 【高齢化率】 **25.8** %（市全体：**27.2** %） ※2023年時点



【男性】

【女性】



【男性】

【女性】

【出典】 熊本市統計情報

※将来推計は、2010～18年の間の5年ごとの人口変化率の平均をもとに、2015年を基準として算出。

2010～18年の間に、外的な要因（駅の新設や大規模開発等）で大きな人口変動があった場合は、予測値が極端な値となる可能性がある。

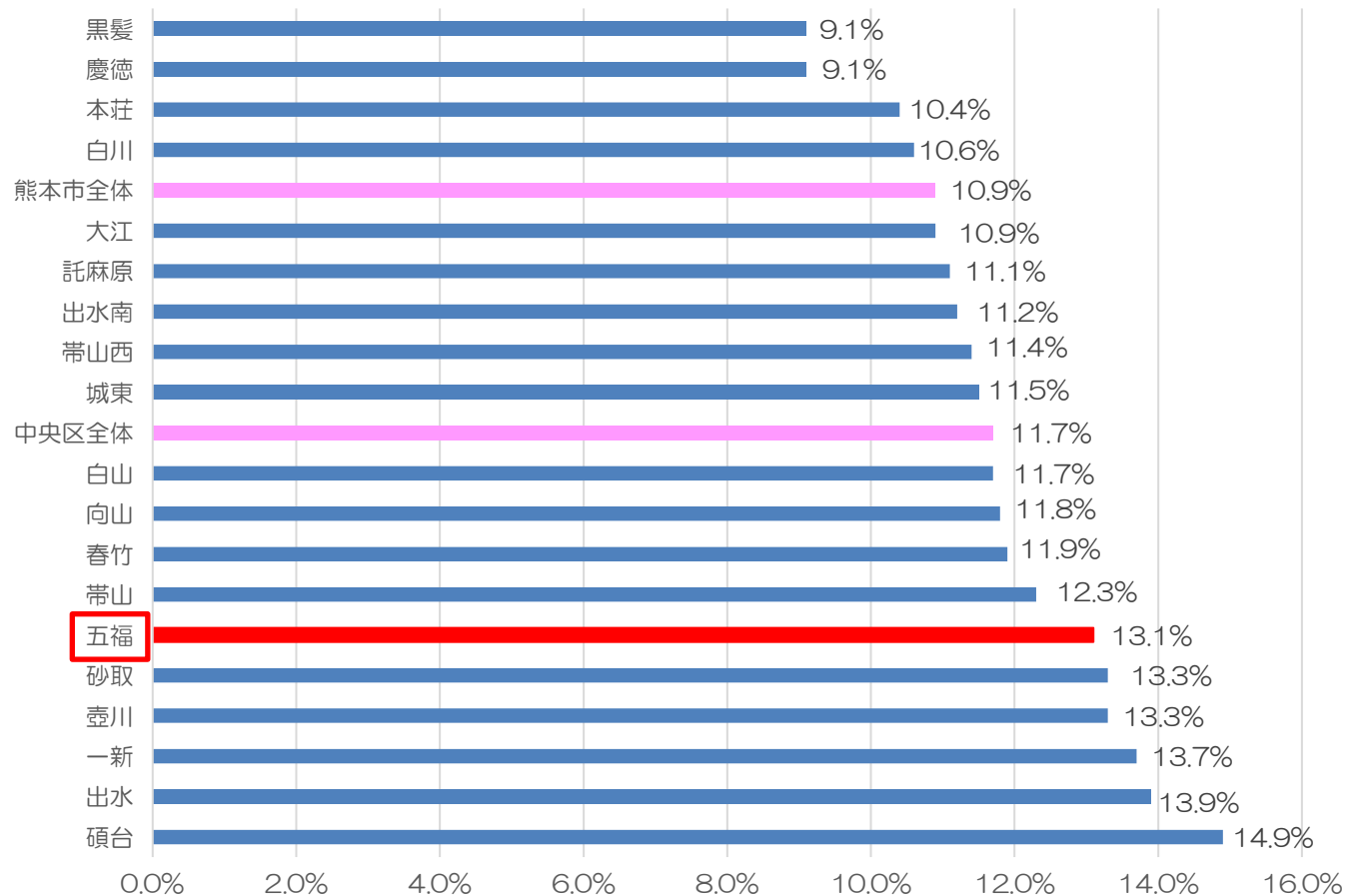
高齢化率は、3.3%増加すると推計される。

出典：熊本市校区健康カルテ（健康づくり推進課）

④ 独居高齢者世帯割合

※独居高齢者世帯割合＝高齢単身世帯数／一般世帯数

校区别独居高齢者世帯割【2015年（H27年）】



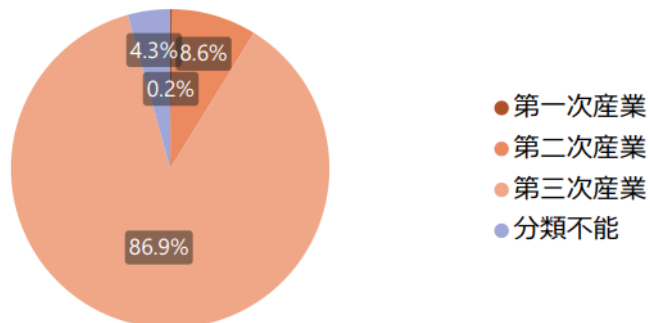
独居高齢者世帯割合は、熊本市全体、中央区全体と比較して高くなっている。

出典：熊本市校区健康カルテ（健康づくり推進課）

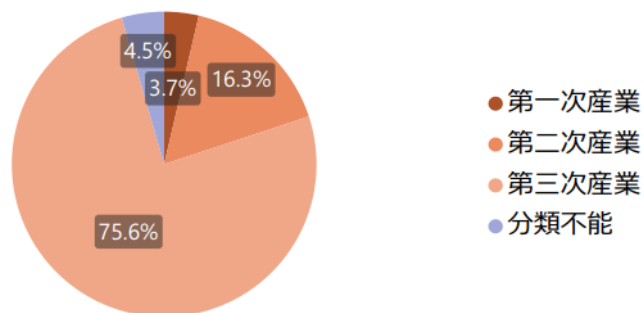
⑤ 産業構成

産業構成（居住者の職業）（2015年）

五福 校区



熊本市全体



分類	
第一次産業	農業、林業、漁業など
第二次産業	鉱業、採石業、建設業、製造業など
第三次産業	電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業、小売業、金融業、保険業、不動産業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、医療、福祉、複合サービス事業など
分類不能	どの産業にも分類されないもの

【出典】国勢調査

出典：熊本市校区健康カルテ（健康づくり推進課）

各産業に従事している割合は、市全体と比較して、第一次産業が3.5%低く、第二次産業が7.7%低く、第三次産業が11.3%高い。

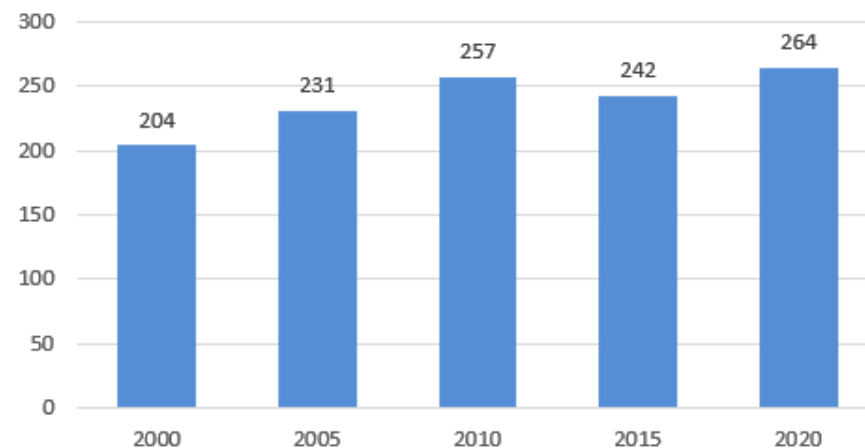
⑥ 小学校児童数の推移

年度	2000	2005	2010	2015	2020
児童数	204	231	257	242	264

児童数は、20年間で約30%増加している

※5月1日時点
 ※支援学級含む
 ※教育委員会指導課より
 2020年は熊本市HPより

児童数



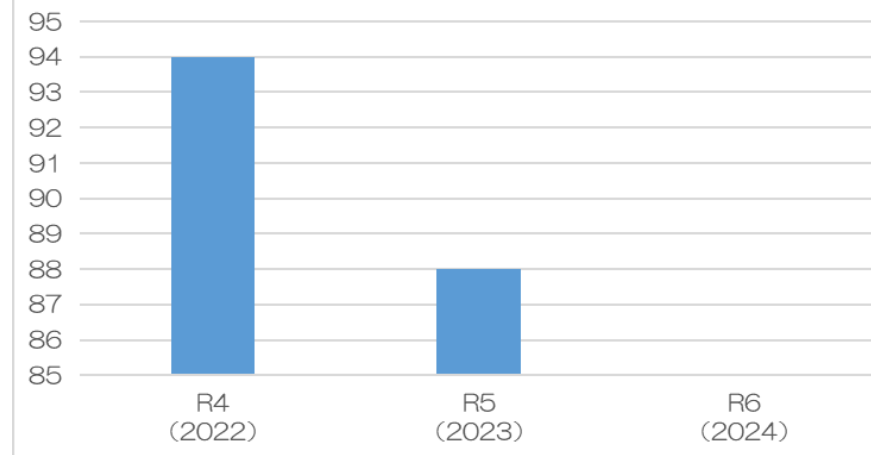
⑦ 外国人数の推移

年度	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
総数	94	88	

外国人数は減少している。

※3月31日 時点
 ※国際課より

外国人の推移



⑧ 空家情報

空き家とは・・・使用していない状態が1年以上続いているもの（国の基本方針）

ランク	内容
A	目立った損傷は認められない
B	危険な損傷は認められない
C	部分的な危険な損傷が認められる
D	そのまま放置すれば、近く倒壊の危険が高まる
E	危険な損傷が著しく、倒壊の危険があると思われる

- ・校区の空家数は10 軒あり、うち E ランクは0 軒である。
- ・空家率は1.62 %と、区全体（1.89 %）、市全体（1.32 %）より低い。

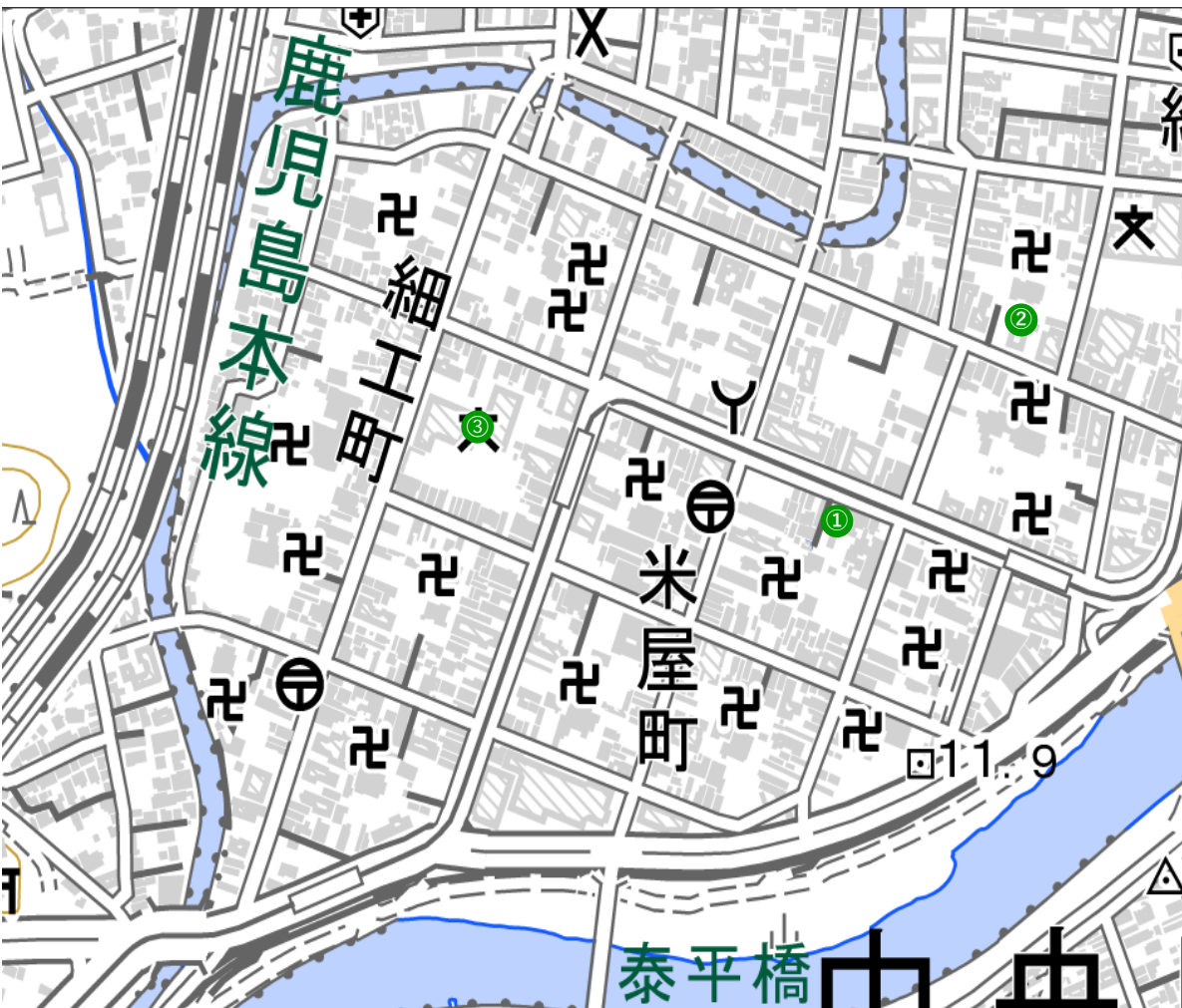
区域	空家数	A	B	C	D	E	空家率
五福	10	6	2	2	0	0	1.62%
中央区	917	686	152	58	9	12	1.89%
東区	691	536	132	20	1	2	1.08%
西区	801	632	109	31	15	14	1.94%
南区	635	402	126	69	14	24	1.05%
北区	654	462	139	39	7	7	0.98%
熊本市（合計）	3, 698	2, 718	658	217	46	59	1.32%

※空家対策課から提供（2018.11.30時点）

① 集いの場（コミセン・地域公民館など）

該当施設なし

② 教育機関・警察・消防



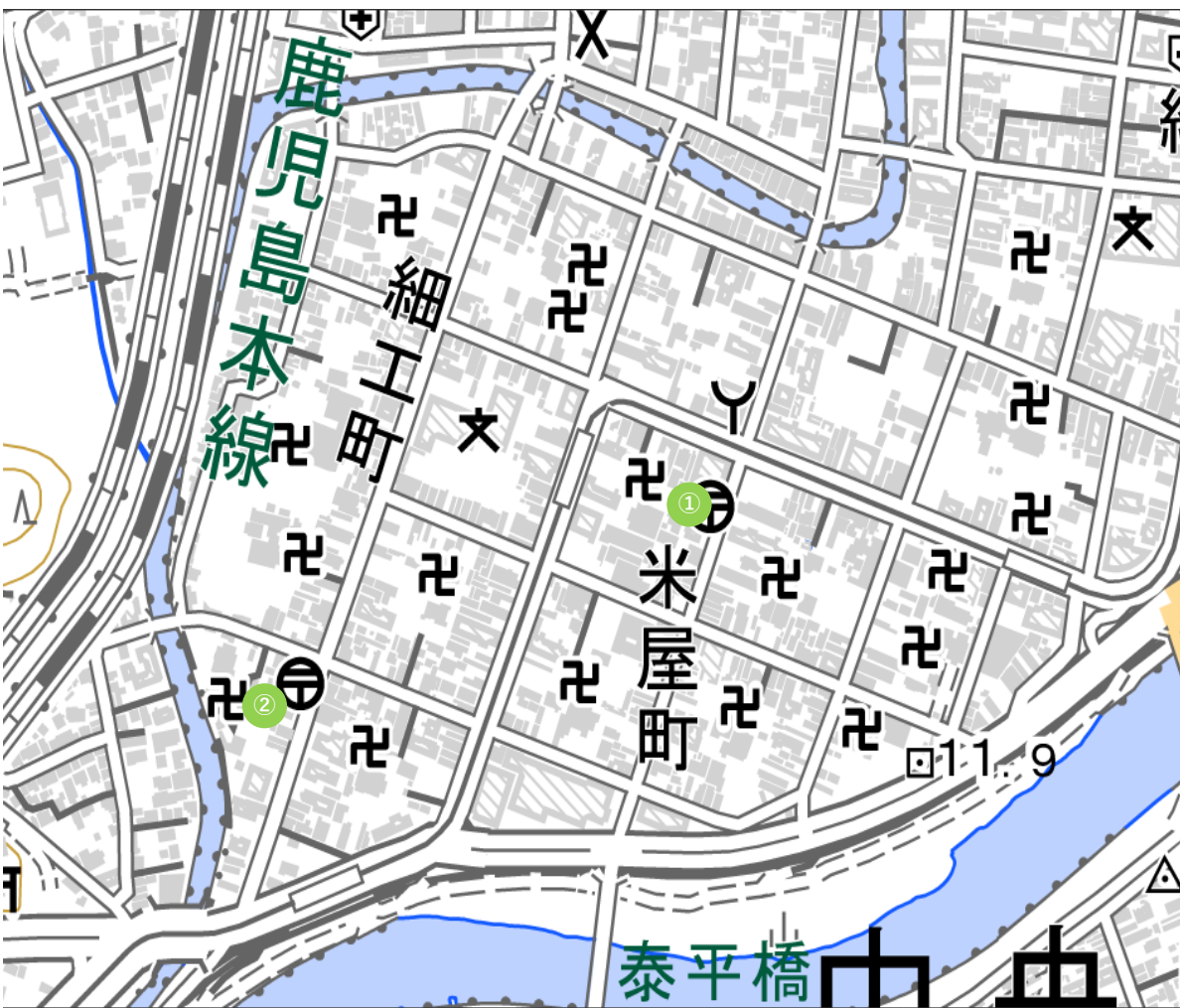
	No.	学校名	住所	電話番号
小学校	①	YMCA熊本五福幼稚園	魚屋町1丁目9	352-2981
	②	わくわく家庭保育室 唐人町	上鍛冶屋町8-2 (湖東カレッジ唐人校内)	368-6423
	③	五福小学校(市立)	細工町2丁目25番地	356-0739

警察・消防			
-	新町交番(熊本南警察署管轄)	新町2丁目12-28	324-6980
-	※消防:熊本西消防署管轄	米屋町1丁目12-1	325-0119

出典：国土交通省国土地理院（地図）

参照：熊本県内の保育所・幼稚園・認定こども園等一覧について
 （熊本県健康福祉部子ども未来課 令和6年4月1日現在）
 学校一覧
 （熊本県教育庁教育政策課 令和3年4月1日現在）
 2024年度五福小学校区地域ケア計画書
 （ささえりあ熊本中央発行）

④ 金融機関



NO	金融機関名	住所	電話番号
①	熊本米屋町郵便局	米屋町2-30	096-356-8436
②	熊本細工町郵便局	細工町4-47-1	096-356-8429

出典：国土交通省国土地理院（地図）

⑤ 医療・福祉施設など



医療				
NO	病院名	診療科目	住所	電話番号
①	池上第二クリニック	精・心内	細工町2丁目6 グランブルー五福1F	326-5566
②	宮本内科小児科医院	内・小	細工町4丁目21番地	325-7100
③	医療法人出田会 呉服町診療所	眼	呉服町1丁目21番地	325-0200
④	藤木皮膚科クリニック	形外・皮・アレ	呉服町2丁目36-1	356-4112

包括支援センター			
NO	病院名	住所	電話番号
	高齢者支援センターささえりあ熊本中央	熊本市中央区新町4丁目1-26	319-0222

出典：国土交通省国土地理院（地図）

※参照：2024年度五福小学校区地域ケア計画
（ささえりあ熊本中央発行）

⑥ 公園情報

番号	公園名	愛護会	所在地	開設面積 (m2)
1	鍛冶屋町公園	○	鍛冶屋町25ほか	1,920
2	坪井川小沢町緑地		小沢町30-1ほか	514
3	白川緑道		紺屋阿弥陀寺町、松原町、迎町 1丁目、本荘3、5丁目地内	5,617



鍛冶屋町公園



坪井川小沢町緑地

4 地域団体

自治会以外の主な団体情報

校区自治協議会構成団体
五福ふれあいまちづくりの会
社会福祉協議会
青少年健全育成協議会
防犯協会
民生委員児童委員協議会
消防団分団
五福校区公民館
食生活改善推進員協議会
五福小学校校友会
五福小学校PTA
福寿会（五福校区老友会）
交通安全協会
体育協会
五福風流街商栄会
保護司会

4 地域団体

地域の資源（2023年度）

中央区 五福校区

【町内数】

9 町内

【出典】地域活動推進課 ※2023年10月時点。

【健康づくりのボランティア】

●食生活改善推進員 **4** 人

※2023年4月時点。

●介護予防サポーター **1** 人

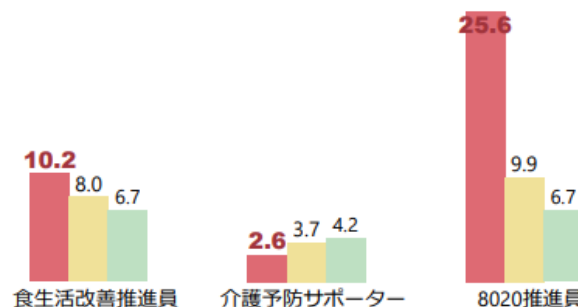
※2023年4月時点。

●8020推進員 **10** 人

※2023年10月時点。

人口1万人当り人数

●校区 ●区 ●市



【出典】食生活改善推進員名簿、8020推進員名簿（健康づくり推進課）、介護予防サポーター名簿（高齢福祉課）

出典：熊本市校区健康カルテ（健康づくり推進課）

【民生委員・児童委員、主任児童委員】

12 人

●民生委員・児童委員 **10** 人

●主任児童委員 **2** 人



【出典】民生委員・児童委員名簿（健康福祉政策課）※2024年1月1日時点。

【活動団体・サークル】

●老人クラブ **1** (会員 **54** 人)

※2023年4月時点。

●くまもと元気くらぶ **0** ※各区福祉課に登録のあるもの。

※2023年9月時点。

●子育てサークル **1**

※2023年4月時点。

【出典】老人クラブ数一覧、くまもと元気くらぶ一覧（高齢福祉課）、熊本市ホームページ（子ども政策課）

【集いの場】

●地域公民館 **0** 施設
※建物（専用館）を所有する公民館数。

●老人憩いの家 **0** 施設

●地域コミュニティセンター **0** 施設

【出典】地域公民館一覧（各区総務企画課）、老人憩いの家一覧（高齢福祉課）、熊本市ホームページ（各区総務企画課）

※2023年9月時点。

5 防災

◎避難場所位置図

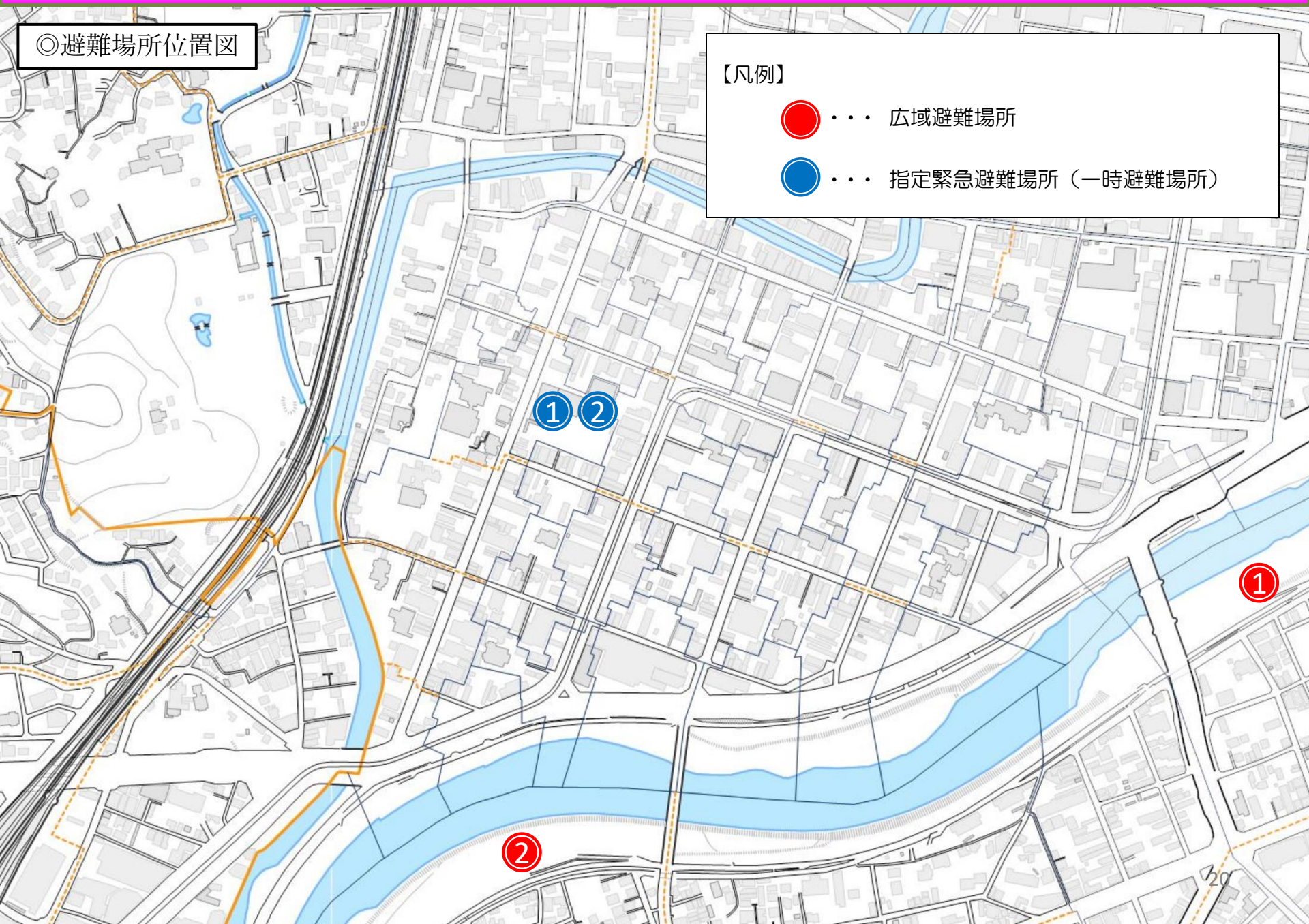
【凡例】



・・・ 広域避難場所



・・・ 指定緊急避難場所（一時避難場所）



5 防災

◎避難場所一覧

広域避難場所

番号	名称	所在地
①	長六橋上下流左岸	迎町1丁目・本荘5丁目
②	白川橋上下流左岸	本山2・3丁目

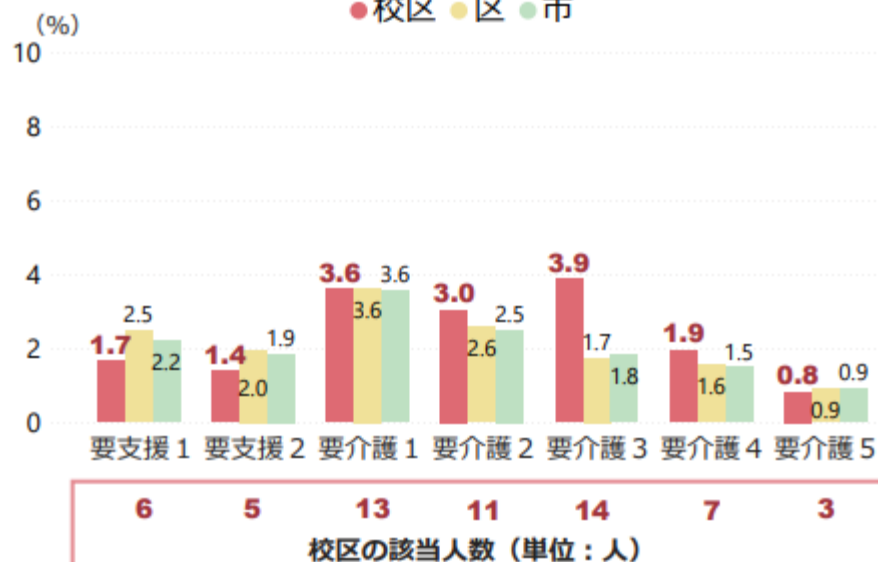
指定緊急避難場所（一時避難場所）

番号	名称	所在地	施設内容	災害種別				
				地震	洪水	高潮	土砂	津波
①	五福小学校	細工町2丁目25	運動場	○	×	○	○	○
			校舎	○	△	○	○	○
			体育館	○	△	○	○	○
②	五福交流室・公民館	細工町2丁目25	公民館	△	△	○	○	○

① 介護認定の状況

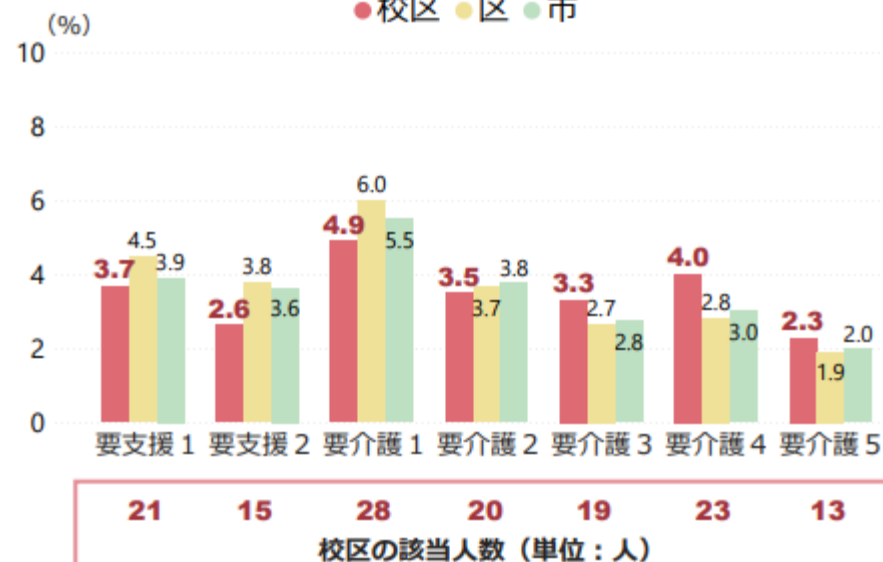
第1号 要介護(要支援)認定率【男性】

● 校区 ● 区 ● 市



第1号 要介護(要支援)認定率【女性】

● 校区 ● 区 ● 市



【出典】介護保険課 ※2023年4月1日時点。それぞれの認定者数/65歳以上の人口。

出典：熊本市校区健康カルテ（健康づくり推進課）

第1号要介護（要支援）認定率は、男性が要介護2、女性が要介護1の該当者が多い。

② 高齢者サロン



〈仲間づくり・健康づくりの場〉

五福校区老友クラブ 福寿会



毎月の主な活動

毎週水曜日

- かじお温泉クリニックでのリハビリ＆健康教室

送迎バスがあります。集合場所は五福公民館です。

- 五福小学校での昔遊び教室

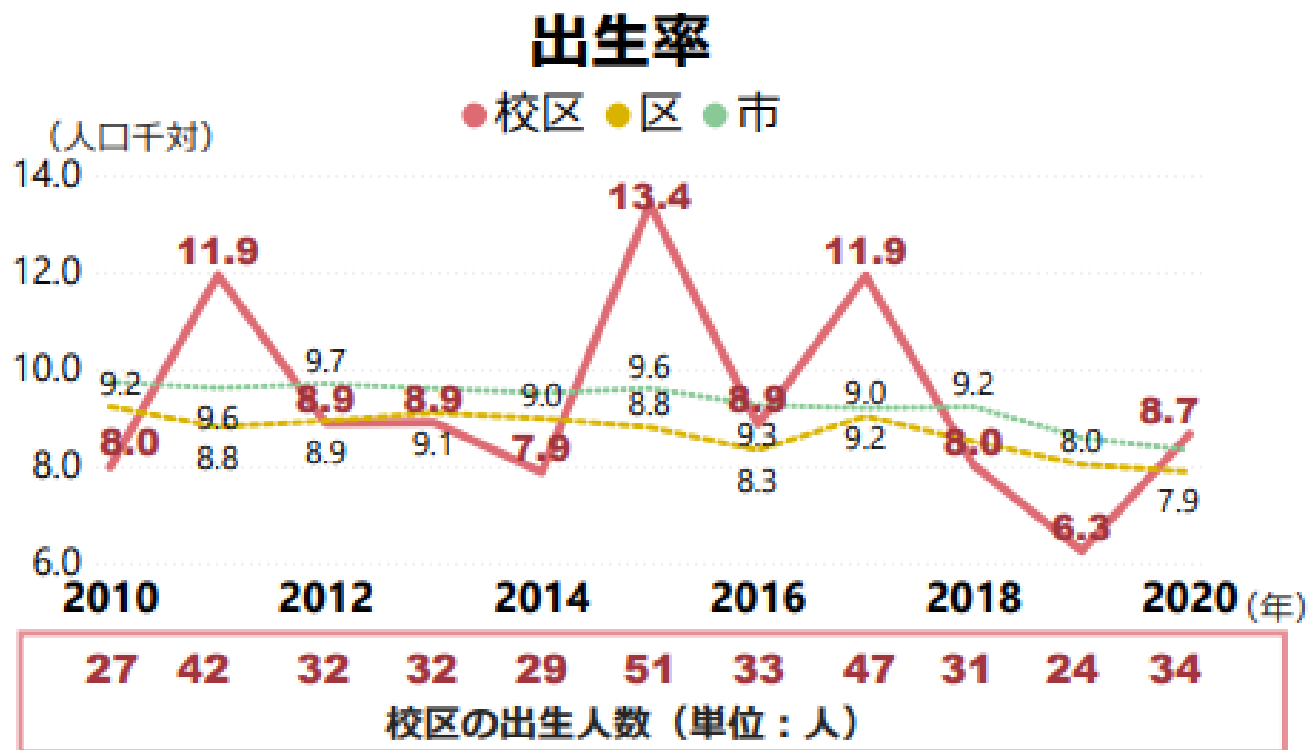
- ランチ会

低料金で楽しんでいます！



出典：五福校区高齢者生活お役立ちガイドブック

③ 出生数・出生率の状況



【出典】熊本市の保健福祉（健康福祉政策課）

出典：熊本市校区健康カルテ（健康づくり推進課）

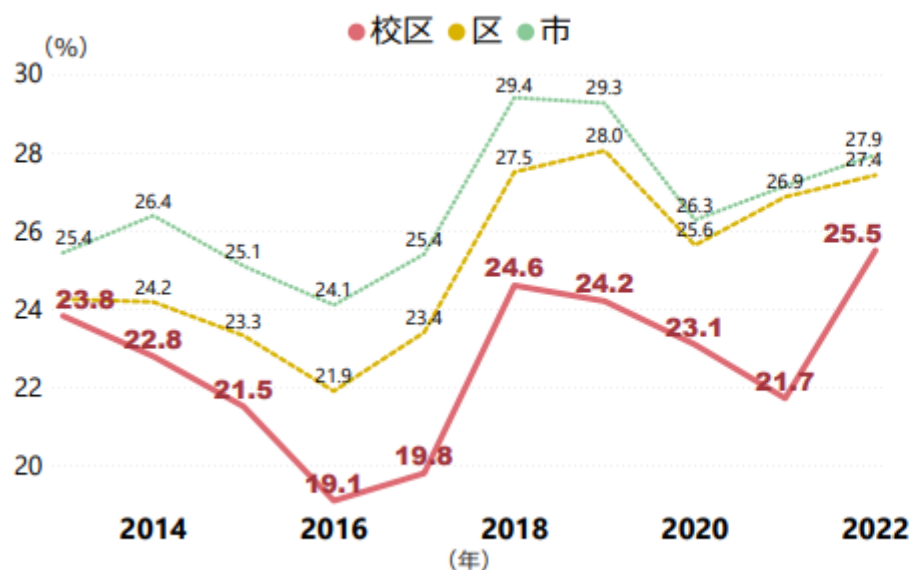
・ 出生数は、年間で平均で約38（人）

④ 子育てサークル

名称	活動日時	場所	備考
元気キッズ	月1回 10:00~ 11:30	五福まちづくり交流センター 2階	費用：無料

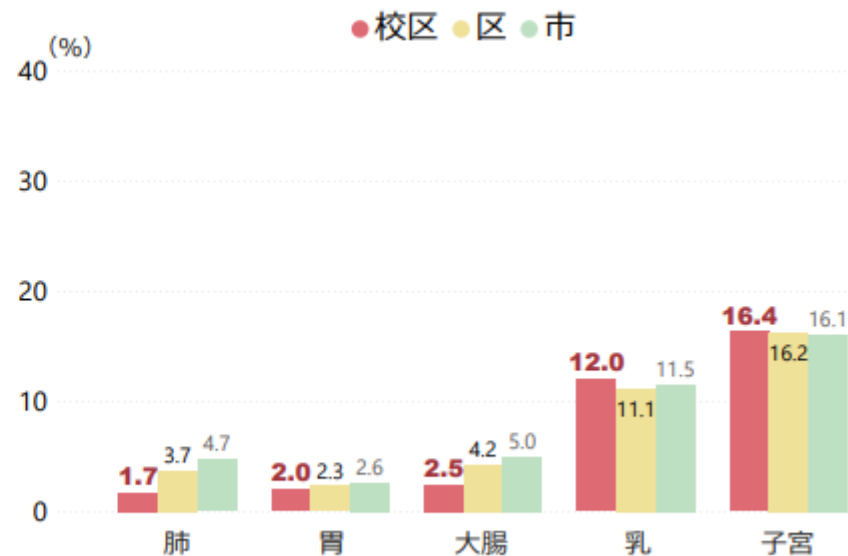
⑤ 生活習慣の状況

特定健診受診率の推移



【出典】国保特定健診受診率（国保年金課）※1

がん検診受診率（2022年）



【出典】がん検診受診率（健康づくり推進課）※2

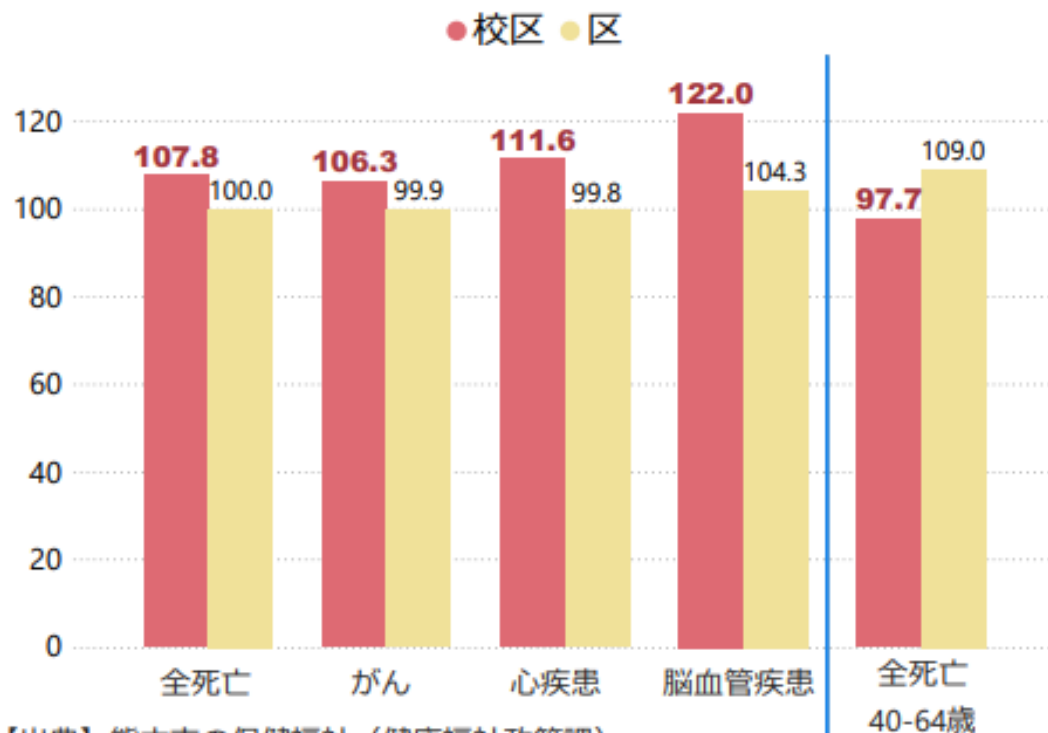
出典：熊本市校区健康カルテ（健康づくり推進課）

- ・ 特定健診の受診率は区・市に比べると低い値で推移
- ・ がん検診受診率は、子宮がん検診の受診率が高く、胃がん検診の受診率が低い傾向

⑥ 死亡率（標準化死亡比）

死亡率(標準化死亡比) (2010-17年の8年間)

人口構成を考慮した死亡率の比。熊本市全体を基準＝100としており、100以上であれば市全体と比較して死亡率が高いことを示します。



【出典】熊本市の保健福祉（健康福祉政策課）

- ほぼ全ての分野で区全体、市全体と比べ高い。
- 40歳～64歳の死亡率は区全体、市全体と比べ10ポイント以上低い。

出典：熊本市校区健康カルテ（健康づくり推進課）